

平成 24 年 5 月 9 日

各 位

西日本シティ銀行

中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」  
“コンサルティング機能の拡充”

産学連携支援～最先端の研究シーズをビジネスニーズに橋渡し～  
第一回「シーズ発表会」の開催について

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、中期経営計画「New Stage 2011~元気よく~」に掲げる“コンサルティング機能の拡充”の一環として、株式会社NCBリサーチ&コンサルティングとの共催により、新たな産学連携支援の取組み、第一回「シーズ発表会」を開催しますのでお知らせいたします。

今回は、社会的にも関心の高いリサイクル・健康の二つをメインテーマとして、この分野に特に造詣の深い4大学・4名の研究者の方々の研究シーズをご紹介します、お客様のビジネスニーズとのマッチング、ビジネスヒント創出を図る機会を提供いたします。

## 記

## 第一回シーズ発表会の概要

タイトル	「シーズ発表会」～大学研究者によるノウハウ・技術の発表～
日 時	平成 24 年 6 月 11 日（月）13：00～16：25
会 場	博多座西銀ビル 13 階 NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室 （福岡市博多区下川端町 2 番 1 号 TEL092-282-2662）
テ ー マ 発 表 者	「リサイクル・健康」 『バイオマス資源の有効活用』 九州大学 清水 邦義 氏 『がんの診断と治療の両方に使える超音波エコー装置の開発』 福岡大学 芝口 浩智 氏 『腸に優しい健康モデル食である日本型薬膳の開発と推進』 中村学園大学 三成 由美 氏 『食の安全と健康を追及する研究』 福岡工業大学 渡邊 克二 氏 各テーマ 30 分程度の発表の後、別室で名刺交換・個別商談を実施します。
主 催	西日本シティ銀行、NCBリサーチ&コンサルティング
後 援	九州大学、福岡大学、中村学園大学、福岡工業大学（発表順）
定 員	1 テーマ / 50 名程度 ～事前申込みが必要です（先着順）～
参 加 費	無 料
対 象 者	各テーマ毎に大学と共同研究開発等の連携可能性があるお客様
申込方法	西日本シティ銀行各営業店に設置の専用チラシ裏面「参加申込書」に、会社名・部署・お名前・ご連絡先を明記の上、6月4日（月）までにFAXにてお申し込みください。 お申し込み先：西日本シティ銀行 福岡地区本部 FAX 092-476-2605

以上

本件に関するお問い合わせ先  
福岡地区本部 ゆきざき 柚木崎 TEL092-476-2743

シーズ概要

『バイオマス資源の有効活用』

～樹皮・タマネギ皮等を活用した美白、抗酸化、消臭商品の開発～

13:30～14:00

九州大学 農学研究院 助教 清水 邦義 氏

商談 14:05～14:35

未利用バイオマス資源をいかに有効活用するか。エネルギーや堆肥化等、様々なアプローチが考えられますが、本発表では、未利用バイオマス資源（樹皮、タマネギ皮、天然素材由来香り等）の付加価値の高い生理活性を見だし、新規付加価値を創出するアプローチならびに研究開発技術シーズについてご紹介します。

**(連携可能業種例): 化粧品製造業、ヘルスケア業、食品製造業、農業、林業、等々**

『がんの診断と治療の両方に使える超音波エコー装置の開発』

14:05～14:35

福岡大学 医学部 講師 芝口 浩智 氏

商談 14:40～15:10

非侵襲的がん治療法として低出力超音波と超音波感受性剤を用いた超音波力学療法は極めて有望です。現在使用されている超音波検査の診断用プローブは画像解析用に特化されており、治療用としては不相当と考えられます。従って、診断はもちろんのこと、治療用として使い易い低出力の超音波振動・探触子の開発が急務と考えていますので、その研究をご紹介します。

**(連携可能業種例): 医療機器製造業、検査機器製造業、計測機器製造業、電子部品製造業、等々**

『腸に優しい健康モデル食である日本型薬膳の開発と推進』

14:45～15:15

中村学園大学 栄養科学部 教授 三成 由美 様

商談 15:20～15:50

近年、腸内環境に影響を及ぼす腸内細菌が肥満など生活習慣病と関わりがある事が報告されています。中医学を基本とした薬膳を日本の食文化に取り入れ、排便効果が期待できる日本型薬膳を開発し食育推進していますのでご紹介します。

**(連携可能業種例): 食品製造業、医療業(病院・介護施設)、ホテル業、飲食業(レストラン)等々**

『食の安全と健康を迫及する研究』

～マイクロチップ型電気泳動装置を活用した新しい微生物分類・定量化法～

15:20～15:50

福岡工業大学 工学部 教授 渡邊 克二 氏

商談 15:55～16:25

制限酵素切断長の分析データから、試料中の微生物群の質と量を簡便に把握する技術を確立しました。

これは、有用微生物を含有する健康食品や微生物資材の微生物分析表示法として利用が見込まれています。また、本法は、マイクロチップ型電気泳動システムのデータ処理システムとして検査業務や基礎的研究機関等で利用できるように改良を計画していますのでご紹介します。

**(連携可能業種例): 食品製造業(漬物、乳酸飲料、サプリメント)、医療業(病院、医療機器メーカー)、等々**

参加申込書

「リサイクル・健康 シーズ発表会」

開催日 平成24年6月11日(月) 定員:各テーマ先着50名様  
申込期限:平成24年6月4日(月)

参加申込は

FAX(092)476-2605

こちらの申込書をコピーしてご記入の上、FAXにてお申し込みください。

貴社名・部署名

備考欄

お名前  
ご連絡先  
TEL

部署名

お名前  
ご連絡先  
TEL

※上記情報(お名前、会社名、電話番号など)は、シーズ発表会の受付に使用し、その他「産学連携による新生活産業サービスの創出」に関連する情報を発信する際に使用させていただく場合があります。  
※受講票等は発行しません。受付後、銀行本部より確認のお電話を入れてさせていただきます。

※お申し込みは、西日本シティ銀行  
取引店経由でも結構です。  
※お取引店名 \_\_\_\_\_ 支店

●参加ご希望の研究者の□に「✓」で表示願います(複数可)。

- 「バイオマス資源の有効活用」  
～樹皮・タマネギ皮等を活用した美白、抗酸化、消臭商品の開発～  
清水 邦義氏 (九州大学 農学研究院 助教)
- 「がんの診断と治療の両方に使える超音波エコー装置の開発」  
芝口 浩智氏 (福岡大学 医学部 講師)
- 「腸に優しい健康モデル食である日本型薬膳の開発と推進」  
三成 由美氏 (中村学園大学 栄養科学部 教授)
- 「食の安全と健康を追及する研究」  
～マイクロチップ型電気泳動装置を活用した新しい微生物分類・定量化法～  
渡邊 克二氏 (福岡工業大学 工学部 教授)

お申し込み・お問い合わせ先



ココロがある。コタエがある。  
西日本シティ銀行  
福岡地区本部

〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前1丁目3番6号  
TEL.(092)476-2743

本会場での録音・録画・写真撮影はご遠慮ください。

博多座・西銀ビル13階



西日本シティ銀行 初

シーズ発表会  
Seeds

～大学研究者によるノウハウ・技術の発表～

産学連携 リサイクル・健康

参加無料

日時

平成24年 6月11日(月) 13:00～16:25

発表者

清水 邦義氏 (九州大学 助教)  
芝口 浩智氏 (福岡大学 講師)  
三成 由美氏 (中村学園大学 教授)  
渡邊 克二氏 (福岡工業大学 教授) ※発表順

会場

福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀ビル13階  
(株)NCBリサーチ&コンサルティング セミナー室

主催:(株)西日本シティ銀行 (株)NCBリサーチ&コンサルティング

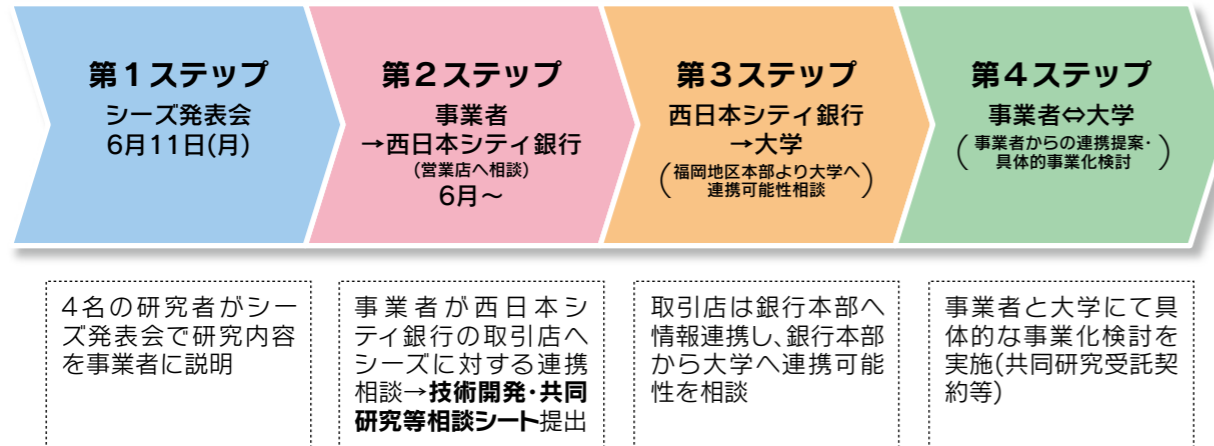
後援:九州大学/福岡大学/中村学園大学/福岡工業大学

# 産学連携によるビジネスマッチングのサポート

西日本シティ銀行は、事業者の皆様の産学連携を支援するために、初めての企画となるシーズ発表会を開催します。

リサイクル・健康の分野に造詣の深い4大学4名の研究者の研究内容をご紹介します、大学のシーズ(研究成果・知的財産)と事業者の皆様のニーズとのマッチングの機会を提供する場として開催するものです。

## 支援の内容



※大学への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

## 6月11日:シーズ発表会 プログラム

12:30～	● 受付開始
13:00～13:10	● 開会宣言・西日本シティ銀行産学連携事業概要の説明
13:10～13:20	● 主催者挨拶
13:30～14:00	● <b>「バイオマス資源の有効活用」～樹皮・タマネギ皮等を活用した美白、抗酸化、消臭商品の開発～</b> 九州大学 農学研究院 助教 清水 邦義氏
14:05～14:35	● <b>「がんの診断と治療の両方に使える超音波エコー装置の開発」</b> 福岡大学 医学部 講師 芝口 浩智氏
14:35～14:45	● < 休憩 >
14:45～15:15	● <b>「腸に優しい健康モデル食である日本型薬膳の開発と推進」</b> 中村学園大学 栄養科学部 教授 三成 由美氏
15:20～15:50	● <b>「食の安全と健康を追求する研究」</b> ～マイクロチップ型電気泳動装置を活用した新しい微生物分類・定量法～ 福岡工業大学 工学部 教授 渡邊 克二氏
16:00	● 閉会挨拶 (～16:25 名刺交換・商談)

※各研究者発表終了の都度、別会場にて名刺交換の時間を30分程度設定しております。

## シーズ発表のテーマと概要

13:30～14:00  
(商談 14:05～14:35)

**「バイオマス資源の有効活用」**  
～樹皮・タマネギ皮等を活用した美白、抗酸化、消臭商品の開発～

九州大学 農学研究院 助教 清水 邦義氏

未利用バイオマス資源をいかに有効活用するか、エネルギーや堆肥化等、様々なアプローチが考えられますが、本発表では、未利用バイオマス資源(樹皮、タマネギ皮、天然素材由来香り等)の付加価値の高い生理活性を見出し、新規付加価値を創出するアプローチならびに研究開発技術シーズについてご紹介します。

⇒(連携可能業種例):化粧品製造業、ヘルスクケア業、食品製造業、農業、林業、等々

14:05～14:35  
(商談 14:40～15:10)

**「がんの診断と治療の両方に使える超音波エコー装置の開発」**

福岡大学 医学部 講師 芝口 浩智氏

非侵襲的がん治療法として低出力超音波と超音波感受性剤を用いた超音波力学療法は極めて有望です。現在使用されている超音波検査の診断用プローブは画像解析用に特化されており、治療用としては不相当と考えられます。従って、診断はもちろんのこと、治療用として使い易い低出力の超音波振動・探触子の開発が急務と考えていますので、その研究をご紹介します。

⇒(連携可能業種例):医療機器製造業、検査機器製造業、計測機器製造業、電子部品製造業、等々

14:45～15:15  
(商談 15:20～15:50)

**「腸に優しい健康モデル食である日本型薬膳の開発と推進」**

中村学園大学 栄養科学部 教授 三成 由美氏

近年、腸内環境に影響を及ぼす腸内細菌が肥満など生活習慣病と関わりがある事が報告されています。中医学を基本とした薬膳を日本の食文化に取り入れ、排便効果が期待できる日本型薬膳を開発し食育推進していますのでご紹介します。

⇒(連携可能業種例):食品製造業、医療業(病院・介護施設)、ホテル業、飲食業(レストラン等)、等々

15:20～15:50  
(商談 15:55～16:25)

**「食の安全と健康を追求する研究」**  
～マイクロチップ型電気泳動装置を活用した新しい微生物分類・定量法～

福岡工業大学 工学部 教授 渡邊 克二氏

制限酵素切断長の分析データから、試料中の微生物群の質と量を簡便に把握する技術を確立しました。これは、有用微生物を含有する健康食品や微生物資材の微生物分析表示法として利用が見込まれています。また、本法は、マイクロチップ型電気泳動システムのデータ処理システムとして検査業務や基礎的研究機関等で利用できるようにする改良を計画していますのでご紹介します。

⇒(連携可能業種例):食品製造業(漬物、乳酸飲料、サプリメント)、医療業(病院、医療機器メーカー)、等々